

会員の声

「飲用井戸水のジフェニルアルシン酸曝露後の
自覚症状と流産」に関するコメントサイレンチ トシミ
西連地利己*

本誌第61巻第9号の研究ノート¹⁾は、ジフェニルアルシン酸 (DPAA) の中低濃度曝露住民における神経系自覚症状および神経系以外の自覚症状の出現割合を非曝露住民と比較するとともに、ヒ素が検出された井戸水を妊娠中に飲用した住民と非曝露住民について、妊娠及び自然流産の数を比較したものである。

自然流産について、日本語抄録の結論では、「中低濃度曝露住民で自然流産がみられた。」と記載されているのに対して、英文抄録の conclusion では「DPAA exposure via well water caused miscarriage, in addition to neurological and other subjective symptoms.」と記載内容が異なるが、どちらが本研究か

ら得られた著者の結論なのかご教示願いたい。

なお、本論文の考察には、「妊娠期のラットに DPAA を投与して初期胚発生に影響を与えた可能性を示唆する研究論文²⁾があるが、種差を考慮する必要があることから、DPAA のヒトの妊娠への影響について、引き続き慎重な研究が必要と思われる」という趣旨の記載があり、さらに「本研究は横断的な記述疫学的調査であり、汚染と症状との関連性によって因果関係を確定することはできない」と述べられていることから、日本語抄録の記載が正しいと思われるが、著者の見解を伺いたい。

(受付 2015. 1. 6)
(採用 2015. 2.18)

文 献

- 1) 緒方 剛, 中村好一, 圓藤吟史, 他. 飲用井戸水のジフェニルアルシン酸曝露後の自覚症状と流産. 日本公衆衛生雑誌 2014; 61(9): 556-564.
- 2) 伊東恭子, 矢追 毅, 辻本ユカ, 他. ジフェニルヒ素化合物による中毒の発症機序解明. 日本アルコール・薬物医学会雑誌 2006; 41(3): 286-287.

* 獨協医科大学公衆衛生学講座
責任著者連絡先: 〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町
北小林880
獨協医科大学公衆衛生学講座 西連地利己

会員の声

会員の声へのお答え

オガタ 緒方	ツヨシ 剛*	ナカムラ 中村	ヨシカズ 好一 ^{2*}	エンドウ 圓藤	ギンジ 吟史 ^{3*}
ハヤシ 林	トモシゲ 朝茂 ^{3*}	ホンダ 本田	ヤスシ 靖 ^{4*}		

本誌第61巻第9号に掲載された著者の研究ノート「飲用井戸水のジフェニルアルシン酸曝露後の自覚症状と流産」の日本語抄録と英文抄録について、「どちらが本研究から得られた著者の結論なのかご教示願いたい。」とのご質問を、会員の声においていただきました。当該研究ノートは、再投稿の過程において日英の抄録に若干のニュアンスの差を生じましたが、言語の差も考慮して「両者とも許容される表現である」と考えるに至ったため、このように投稿したものです。

(受付 2015. 2.27)
(採用 2015. 9.10)

* 茨城県古河保健所

^{2*} 自治医科大学公衆衛生学教室

^{3*} 大阪市立大学産業医学・都市環境医学分野

^{4*} 筑波大学体育系

責任著者連絡先：〒306-0005 茨城県古河市北町 6-22 茨城県古河保健所 緒方 剛